

PCV による体内の A1 の分布の調査(未固定、クライオミクロトーム使用またはフリーハンドによる切片作製)

試薬

0.0375%PCV 溶液

PCV 77mg を脱塩水にとかし 200mL にする。

ヘキサミン緩衝液 (3 倍希釈時 5%)

ヘキサミン 75g を脱塩水にとかし 400mL にする。これに濃アンモニア溶液 16mL を加え、5M 塩酸で pH6.2 とし、500mL にする。これを 3 倍希釈して使用。

調整

上記の希釈ヘキサミン緩衝液 1 に対し、PCV 溶液 1 を加え、混合。洗浄溶液として緩衝液 1 に対し脱塩水 1 を加え、混合。（緩衝液は 2.5%になる）

染色

PCV 緩衝液を加え、4℃30 分染色。染色後、洗浄液で余剰の PCV を洗い流す。

観察。封入は 30%グリセリン-2.5%緩衝液で。